

「ドームふじ底面氷に関する研究集会」(低温科学研究所研究集会・萌芽研究 1)

日時：2012年5月18日 13:30 から

場所：低温科学研究所、交流ラウンジ（新棟三階）

発表プログラム（発表 15 分程度、質疑込みで 30 分）

13:30-14:00 本山秀明(国立極地研究所・教授)

ドームふじ氷床底面付近の状態について

14:00-14:30 Denis Samyn(Nagaoka University of Technology, JSPS-researcher)

Basal ice studies in Polar Regions: interests and perspectives

14:30-15:00 植竹淳(国立極地研究所・PD 研究員)

ドームふじアイスコア中の生物粒子の濃度変化

15:00-15:30 福井学(低温科学研究所・教授)

底面氷中の微生物への分子生態学的アプローチ

15:30-16:00 休憩

16:00-16:30 的場澄人(低温科学研究所・助教)・西岡純(低温科学研究所・准教授)

氷融解分注装置に関する話題(仮題)

16:30-17:00 鈴木利孝(山形大学理学部・教授)

ドームふじ底面氷中の金属成分(Metal components in bottom ice of the Dome Fuji)

17:00-17:30 大野浩(国立極地研究所・助教)

Micro-Raman analyses of ice-sheet basal ice

17:30-18:00 飯塚芳徳(低温科学研究所・助教)

ドームふじ底面氷中の塩微粒子組成

18:00-18:30 総合討論

19:00 ごろ 懇親会(おしどり?)